



令和3年 日田市成人式 市外在住者の受付について

令和3年日田市成人式が令和3年1月10日(日)にパトリア日田にて開催されます。
日田市の住民基本台帳に登録されているかたには、12月上旬に日田市から案内が送付されます。
日田市以外に住所を移されていて式典に参加される方は、別途申し込みが必要となります。

【対象者】平成12年4月2日～平成13年4月1日に生まれた方

【お申込み】三花公民館(24-3388)または日田市社会教育課(22-6868)

【締め切り】令和2年11月27日(金)

花いっぱい運動～清水町～

清水町ローソン前の国道212号沿線では、清水町自治会が丹精込めて育てた花々が色とりどり美しく咲き誇り、歩行者や車窓からの癒しとなっています。
自治会の皆さん、ありがとうございます。



三花地区振興協議会 陳情

8月5日(木)三花地区振興協議会(会長:樋口吉典)は、国土交通省、県土木事務所、日田市役所に対して地域の要望の陳情に行きました。新型コロナウイルス対策として、協議の時間はあまりとることができませんでしたが、三花地区がより住みやすく、より快適に暮らすための活動として行いました。



公民館・地区の予定

- 9月15日(火)子育てサロン(中止)
- 9月19日(土)三花チャレンジ教室
- 9月24日(木)三花社協 配食サービス
- 10月 2日(金)みはな女性セミナー
- 10月 7日(水)暁大学
- 10月10日(土)オリンピック記念
ウォーキング大会(中止)
- 10月18日(日)日田山国道路着工式(戸山中体育館)
- 10月19日(月)男の料理教室
- 10月20日(火)子育てサロン(検討中)
- 11月 5日(木)暁大学
- 11月 6日(金)みはな女性セミナー
- 11月 7日(土)三花チャレンジ教室

石坂石畳道ウォーキング大会 中止

9月4日(金)石坂石畳道ウォーキング大会実行委員会を三花公民館にて開催しました。
大会の安全性を第一に協議を行い、残念ながら第23回大会は中止となりました。

第23回 石畳道ウォーキング大会 中止

公民館自主学習教室

【午前の部】

- ・三花にこにこステップの会(第2・4火曜日)
- ・料理教室(第2木曜)
- ・歌声サロン【新規】(第2月曜)
- ・ヨガ教室【新規】(水曜・月4回)

【午後の部】

- ・大正琴教室(第2・4月曜)
- ・囲碁愛好会(毎週火曜日)
- ・絵手紙教室(第3火曜)
- ・シルバークラーク教室(第2・4水曜)
- ・ひよっこ踊り(第1・3月曜)
- ・詩吟教室(第1・2・3火曜)
- ・卓球教室(毎週水曜)
- ・エアロビクス教室(毎週木曜)
- ・パソコン教室(第2・4木曜)
- ・カラオケ教室(第1・3土曜)

すずめの学校分校

- 天神町分校 毎月第2火曜
- 三和団地分校 毎月第4火曜
- 清水町分校 毎月第4火曜
- 財津町分校 毎月第3木曜
- 藤山町分校 毎月第1月曜
- 秋原町分校 毎月第3金曜
- 市ノ瀬町分校 毎月第3金曜
- 小内町分校 毎月第2木曜
- 伏木町分校 毎月第1火曜

※まずは見学からでも結構です
気軽な気持ちで問い合わせてください
一緒に楽しく学びましょう

三花チャレンジ教室

7月30日(金)に保護者説明会を行いました。例年、4・6年生に対して募集を行います。今年度は新型コロナウイルスの対策として、5・6年生にだけ募集をかけ13名の児童が参加してくれました。

8月8日(土)少し短い夏休みのスタートとなったこの日、三花チャレンジ教室の講座もスタートとなりました。今年度は新型コロナウイルスの影響で、宿泊研修を行うことができません。少しでも自然の中で、元気に、楽しく活動できることがないかと考え、日田市役所の環境課へお願いをし、花月川の水生生物調査を行いました。川では石の裏に小さい虫がいたり、魚が泳いでいたりする様子を観察しました。自分たちが住んでいる地域を流れている河川の水質を調べ、とてもきれいな川であることも確認しました。子どもたちからこの綺麗な川を守っていくために、ゴミを捨てたりしません。と、市の担当者に感想を述べました。
安全に配慮しながら、活動後は川遊びも行いました。自然の中で遊ぶ活動はやはり楽しく、とてもいい笑顔がこぼれていました。
新型コロナウイルスの影響で夏休みが短くなり、活動も制限される中での活動となりましたが、夏休みの思い出になったと思います。

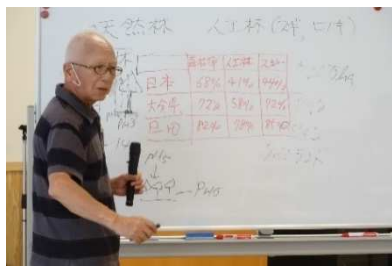
公民館事業

○三花チャレンジ教室

みわみどりの少年団としても活動を行う、三花チャレンジ教室の学習として、8月18日(火)に「みどりについて考える活動」を行いました。講師はNPO法人 森と海の共生・ネットワークの諫本信義さんです。諫本さんは小内町に住んでおり、三花地区に住んでいる方からお話を聞けるいい機会となりました。『森林(もり)のはたらき』というテーマでお話をさせていただきました。

地球の約1割に当たる部分の森林。人々が生活するうえで起こっている地球温暖化の話や森林の働き、日田の森林は人工林がたくさん植えられていることなど、たくさんのお話をいただきました。

『二酸化炭素が出て、森の木々や植物が吸収してくれるけれど、それよりもっと多い二酸化炭素を出している。発電や車など、むづかしいこともあるけれど、ゴミの分別やゴミをあまり出さないことなど、自分でできることをやっていきたい』と6年生の青木君は感想を言ってくれました。



○みはな女性セミナー

8月7日(金)に第2講の「陶芸体験」を開催しました。講師は天神町の穴井智恵美さんです。

今回は、お雛人形又は来年の干支である牛のどちらかを作成するようでした。作業の説明を行った後は、各自が形を作っていました。集中して作成し、色を付ける段階になるとそれぞれ個性が現れました。

10月に窯入れします。出来上がりを楽しみます。



9月4日(金)は第3講の映画鑑賞を行いました。日田シネマパーク・リベルテでは感染対策も行っていたので安心して観ることができました。

「ペコロスの母に会いに行く」という映画でしたが、認知症の母とのふれあいをテーマにした内容で、ユーモアを交えながらも真剣に考え、改めて自分の家族のことを考えるきっかけになるようなとても素晴らしい映画でした。上映後はオーナーの原さんから映画に関するお話も聞く事ができました。



○男の料理教室

7月27日(月)に今年度の第1講を開催することができました。

新型コロナウイルスの影響で開催も遅れましたが、衛生面には十分に気を付ける事、一人一人が予防の意識を高く保つことなどを最初に話し、講座を開きました。今年度も講師は財津町の諫山洋子先生にお預かりし、牛肉と野菜のみそ炒めやゴーヤとツナのサラダなどを作りました。



8月17日(月)に第2講を開催しました。マーボー豆腐やそうめんサラダなど、とても美味しく出来上がりました。



○暁大学
7月7日(火)が大雨で開催できませんでしたので、8月4日(火)が今年度最初の活動です。

この日行った『シニアヨガ』、講師は日田のキャンペンレディーとしても活躍をしている上戸木綿子さんに

お願いしました。椅子に座ったままできるヨガは自分のペースで運動ができるので、とても気持ちよく運動できました。参加者も大満足のように、またぜひやりたいです！と感想を言ってくれました。



9月2日(水)は消費生活センターの西谷さんを講師に招き、『消費者被害にあわないために』というテーマで講演をしていただきました。具体例を出しながらとても分かりやすくお話をさせていただきました。

自分は大丈夫、だまされたりしない！と強く信じている人ほど、巧妙に騙されるようです。不安だと思ってしまうことがありましたら、迷わずに近くに住んでいる人や消費生活センターを頼るようにしてほしいです。



出張えんむす部 出会いを応援

OITAえんむす部 出会いサポートセンターは大分県が本気で出会いを応援するプロジェクトです。会員制による1対1のお見合いサービスの提供です。より利用しやすく、より身近になるよう「出張えんむす部」が日田で開催されます。

出張えんむす部 日田会場スケジュール
【会場】日田市総合文化施設A O S E
2階 第3会議室

【2020年】
7/26 8/9 9/27 11/8 12/27

【2021年】
1/10 2/28 (いずれも日曜日 11:00~17:00)
予約専用ページ

出張えんむす部 と検索 又は
出張えんむす部専用
TEL 070-4699-6372

お問合せ OITAえんむす部出会いサポートセンター
TEL 097-578-7777
平日・土曜 13:00 ~ 20:00
日曜・祝日 11:00 ~ 18:00

防災ラジオ申請率 59.25%

異常気象が当たり前となってきた近年、毎年のように豪雨や超大型の台風が発生するなど、日ごろの生活で防災を強く意識するようになりました。有事の際は正確な情報が命綱となります。

正確な情報を得るためにも防災ラジオの申請をしましょう。三花地区の防災ラジオ申請率は9月1日現在、59.25%となっています。

各町内の申請状況は

天神町	45.41%	清水町	59.08%
三和団地	39.85%	財津町	61.24%
藤山町	67.13%	秋原町	87.01%
市瀬町	84.44%	伏木町	86.67%
日田市全体	61.36%		



防災ラジオ

単三電池 3本

予備の電池も忘れずにストック！

防災ラジオの申請や問い合わせは

日田市防災危機管理課 防災危機管理係

TEL 22-8363

ぶらり散策 みはなの歴史・文化 (第60回)

ふるさとの自然
～風雪に耐えた名木～

それぞれの地域に四季のいろどりを添え、地区民に親しまれている樹木がある。

その地に根をおろし、枝をはって、地域とともにながい風雪にたえた樹木に、地区民はふかい愛着を寄せている。なかには、惜しまれながら枯れたり、やむなく伐られた木もある。そうした樹々を名木として紹介する。

財津天満宮のクス

幹の回り(胸高)が6.3mで、樹高は27mもある。がっしりと四方へ踏ん張った根は高く盛り上がり、太い幹のあちこちに見えるコブ状の突起が、風雪にたえぬいた長い歳月を物語っている。

下に立って見あげると、圧倒されるような気になる。残念なことに、平成3年9月の台風19号で大きな被害をうけた。そっとしてあたりを覆っていた大きな枝が、何本も無残に吹き折られてしまった。

枝の広がりも前の半分以下になり、まばらになったので、毎年巣作りをしていたフクロウも来なくなったという。

樹齢は少なく見積もっても、数百年を経ていると思われる。ご神木とされているので、天満宮と同じか、それ以上の歴史を重ねているのであろう。

昭和61年3月に、日田市保存樹(指定第11号)として指定をうけている。(「三花風土記」より)

